

第1回魚津市室内温水プール整備基本計画策定に係るワークショップ 記録

日 時 令和3年6月8日（火）午後7時から

会 場 市役所第一分庁舎2階会議室

出席者 吉田、廣瀬、三田、上田、南日
石崎、佐々木、青山（愛宕欠席）
山本課長、高森係長、岡本

1 挨拶（山本課長）

- ・いろいろな方々に愛されるプールを、親しみのある使いやすいプールを目指していく。

2 自己紹介

発言者	内容
委員	・水泳指導に長年携わっている。
委員	・プールでの水泳指導を通し、子どもから大人までの泳力向上に努めたい。
委員	・中学校は以前から授業で温水プールを利用し大変助かっている。 ・授業ができなくなると大変困る。
委員	・星の杜小は、小プールが無く、大プールの狭い範囲で授業を行っていた。 ・今年度からモデル事業で温水プールを利用している。 ・子供の感想から「楽しかった」「温かかった」と聞いている。 ・担任の他に指導者がおられ、専門的な指導をして頂けてありがたい。
委員	・娘が水泳を嫌がっている。水泳が楽しいと思えるプールになればいい。
委員	・保育園児にとっては、大きなプールで水に親しむことが大切。 ・幼児プールは必要と考える。
委員	・高齢者でも気軽にいつでも行ける。近くて交通の便がいい。ありそドーム周辺はよいと思う。 ・学校のプールも老朽化している。新しいプールができれば、教員と専門の指導者から指導してもらうことで体力や泳力のレベルアップにはよい施設だと思う。
委員	・プールに <u>フレイル</u> 予防の視点があればいい。 ※1 フレイル

※1 フレイル

年齢とともに心身の活力が低下し、要介護状態となるリスクが高くなった状態。
フレイルを予防することは、その先にある要介護状態の予防につながり、健康寿命を延ばす。

3 意見交換

発言者	内容
委員	・教員単独での指導は、安全や専門性の確保が難しい。しかし、担任の他に指導者が配置されたことで、温水プールではスムーズに学習ができてよかった。また、指導も泳力に合わせてして頂けた。 ・温水プールでは、5月から入ることができ、温かい。（唇が青くならない） ・温水プールの大プールの深さが心配。水深の問題で1・2年生は怖いと感じる。
委員	・赤色の台をプールに入れ、水深を浅くして指導している。
委員	・台を入れれば問題ない。
委員	・小プールは水慣れに利用している。
委員	・小プールは絶対に必要。（保育園児にとって）

委員	・冬場は、大プールの1レーンに台を入れて利用している。
委員	・小プール側の屋根が高く温まらない。屋根を低くすれば温まりやすい。
委員	・何事も経験が大切。 ・学童保育が心配。夏季休業中の学校のプールが使えないと、一日中室内で過ごすことになる。温水プールにバスがでるのか。曜日で利用を分けるのか。 ・児童センターを利用している子供も同様。
事務局	・温水プールは暑さ、台風等に関係なく年間確実に利用できる。移動が課題。
委員	・ありそドームの近くはメリットである。
委員	・プールには歩き（水中）に来る人が多い。
委員	・スポーツではなく、リハビリでの利用者もいる。 ・医師から勧められ水泳を始める人もいる。 ・他市のプールでは、健康のために利用するお年寄りが多い。バスも出ていて時間を区切って施設を利用している。シャワー設備もいい。 ・高齢化社会で、子供も大切だが高齢の方も利用できる施設にしてほしい（バリアフリー）
委員	・高齢者の方は、ウォーキングの利用が多い。レーン2つを広めに設定している。 ・毎日13時からの営業開始と同時に高齢者が多く来る。
事務局	・課題として民間プール（会員制）とのすみ分けが必要となる。
委員	○協議資料のコンセプトより （4）学校教育に対応したプール ・2クラス80名が1度に利用するため、プールサイドに整列できるスペースが必要。 ・救命用具の配備、監視員の配置。→安心の観点 ・換気を含め、広い更衣室。（新型コロナ予防の観点も含む） （3）競技レベルが向上するプール ・水泳部の部活動に対応でき、ウォーキング利用の方と共用できるプール。 ・現在、部活動生徒は市民プール等で練習している。 ・土日部活動の地域移行を見据え、指導者との連携も想定する必要がある。 （6）安全・安心なプール ・プールは命にかかわる危険があるため、安心安全を大切にしてほしい。
委員	・平日16時頃のプールはすいているため、部活動利用は大丈夫である。 ・必要なスペースは確保する。
委員	・女子は年頃になると水着を嫌がる。スパッツ系の水着も含め、学校で全ての水着の種類をOKにしてほしい。
委員	・水着は自由のはず。
委員	・夏季休業中のPTAのプール監視について、平日仕事を休んで参加しなければいけない。 また、大変暑いため保護者は負担に感じている。（日焼けの心配もあり嫌がる） ・昨年度は夏季プール開放がなかったため、保護者のみなさんはほっとしていた。 ・役員等で担当を決めるときは、なかなか決まらず大変である。

5 挨拶（山本課長）

- ・今後、プール建設に向け、決めることは決めていかなければならない。
- ・次回もよろしくお願いします。